

|            |                      |                      |                      |                      |            |            |     |
|------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|------------|------------|-----|
| 美食の国と呼ばれる  | フランスで、人気の日本          | 本の食品があります。           | それは、かにかまぼこ           | 40                   |            |            |     |
| 10         | 20                   | 30                   | この食材の消費量世界一          | 80                   |            |            |     |
| です。現地では「スリ | ミ」と呼ばれて親しまれています。では、こ | はどの国だと思いますか。驚くことに、日本 | ではなくフランスだと           | 120                  |            |            |     |
| 50         | 60                   | 70                   | いいます。ヨーロッパ           | 160                  |            |            |     |
| では近年、健康志向か | 100                  | 110                  | が本物よりおいしくて           | 200                  |            |            |     |
| 130        | 140                  | 150                  | 180                  | 240                  |            |            |     |
| ヘルシーだとして食べ | 170                  | 190                  | 220                  | 280                  |            |            |     |
| います。この国の近海 | 250                  | 270                  | 290                  | 311                  |            |            |     |
| すれば効率的だとい  | 321                  | 341                  | さて、日本には「失            | いがけないことから誕           | うことわざがあります | が、かにかまぼこも思 | 351 |
| のみならず、今や世界 | 361                  | 381                  | 敗は成功のもと」とい           | 生した食品だそうです。          | 1960年代に、日  | 本と中国の関係が悪化 | 391 |
| したことによって、中 | 401                  | 421                  | 441                  | 華料理に使うクラゲの輸入がストップしまし | た。そこで、石川県の | 431        |     |
| ある食品会社では、  | 481                  | 501                  | コンブの中に含まれるアルギン酸を使って代 | 結果、何とか本物に近い食感を再現すること | ができました。ところ | 471        |     |
| ました。失敗を重ねた | 521                  | 541                  | 491                  | すると全く別物の舌触りになってしまいまし | た。開発に行き詰まつ | 511        |     |
| が、調味料で味付けを | 561                  | 581                  | 531                  | 571                  | 591        | 551        |     |
| て諦めかけていたそ  | 601                  | 621                  | 511                  | 591                  | 631        | 591        |     |
| した。そこからヒント | 641                  | 661                  | 611                  | 691                  | 651        | 651        |     |
| に世界初のかにかまぼ | 681                  | 701                  | 731                  | 771                  | 791        | 791        |     |
| こが誕生したのです。 | 711                  | 731                  | 751                  | 791                  | 811        | 811        |     |

|            |                        |                       |                                |                     |            |            |     |
|------------|------------------------|-----------------------|--------------------------------|---------------------|------------|------------|-----|
| わたし        | がうらやまし                 | いと思うもの                | の一つに                           | 、澄んだ美声があ            | りま         | す。子供のころから、 | 40  |
| なぜか        | ハスキー                   | ボイス                   | だったため、音楽の授業で合唱をするときは、いつも低いパートを |                     |            |            | 80  |
| 歌つていま      | いました。                  | たま                    | には伸びやかな高い声                     | で、主旋律を口ずさん          | でみたいと憧れた時期 |            | 120 |
| もありま       | した。                    | ↓                     |                                |                     |            |            | 128 |
| そもそも       | 声とい                    | うも                    | のは、一体どのようにして出てくるのでしょうか。また、その音色 |                     |            |            | 168 |
| や高         | 低は、ど                   | うに                    | 決                              | 定するのでしょうか。わたしたちの体には | 声帯という器官があり |            | 208 |
| ます。息       | を吐き、これ                 | を振動させることで発            | 生した音は、喉を通る                     | ことで共鳴しながら舌          |            |            | 248 |
| や唇まで       | たどり着き、                 | そこで加工された後に、外へと拡散するのだと | うです。高低につい                      |                     |            |            | 288 |
| ては、声       | 帯の形状や大きさ、伸縮度合いなど       | の他に、1秒間に何回            | 振動するかによって変                     |                     |            |            | 328 |
| わるとい       | いります。それは、ヘルツという単位      | で表され、その数が多いほど高いのだそ    | うで                             |                     |            |            | 368 |
| す。声        | 帯にとって理想的なのは、ごくわずかな空気によ | って振動する状態なので、例         | えば                             |                     |            |            | 408 |
| 大声で怒鳴つたり、急 | 激に冷やしたり乾燥させたりして、痛めない   | よう注意しなければ             |                                |                     |            |            | 448 |
| なりません。↓    |                        |                       |                                |                     |            |            | 455 |
| また、食べ過ぎや空  | 腹も負担を掛ける大き             | な要因のよう                | です。音                           | 色に関しては、声を響          |            |            | 495 |
| かせて增幅させる技術 | があるそ                   | うです。特殊                | なトレーニングを積ん                     | で喉や鼻孔、胸や頭と          |            |            | 535 |
| いった共鳴器官の数を | 増やせば、それだけ魅             | 力的に聞こえるとい             |                                | ます。歌うときの姿勢          |            |            | 575 |
| も大切で、上半身をリ | ラックスさせて足を肩             | 幅くらいに開き、膝を            | 緩めて自然に立つと伸                     |                     |            |            | 615 |
| びやかで美しい声を出 | しやすい                   | うです。わたしも一度試してみた       | いと思います。                        |                     |            |            | 652 |
| 625        | 635                    | 645                   |                                |                     |            |            |     |

|                |                |                 |             |     |
|----------------|----------------|-----------------|-------------|-----|
| かりんとうは、よく      | 知られているお菓子の     | 一つです。その作り方      | はとても簡単で、まず  | 40  |
| 10 小麦粉と砂糖に重曹や  | 20 塩などを混ぜ、練り合  | 30 わせて生地を作ります。  | それを油で揚げ、さ   | 80  |
| 50 らに蜜などを絡めて乾  | 60 燥させて完成です。そ  | 70 んな素朴で懐かしいお   | 菓子の歴史を振り返っ  | 120 |
| 90 てみましょう。まずそ  | 100 の起源ですが、辞書な | 110 どを見てみると「古く  | に伝來した駄菓子」と  | 160 |
| 130 説明されていることか | 140 ら、外国からやって来 | 150 たものようです。ど   | こから伝わったのかは  | 200 |
| 170 諸説あり、明確にはな | 180 っていません。その中 | 190 で有力とされているの  | が、奈良時代に当時の  | 240 |
| 210 中国から伝えられた唐 | 220 菓子というものが起源 | 230 になっているという説  | です。この他には、南  | 280 |
| 250 蛆菓子が始まりではな | 260 いかといった説もあり | 270 ます。 ↪       |             | 304 |
| 290 甘いお菓子ですが、  | 300 歯応えがあるため食べ | 314 応えも十分にあります。 | かむことで、記憶力   | 344 |
| 314 の回復や気持ちを穩や | 324 かにする効果があるそ | 334 うです。最近の子供た  | ちは、昔と比べて頬が  | 384 |
| 354 小さく、歯並びが良く | 364 ないと聞きます。これ | 374 は、硬いものを食べる  | 機会が少なくなったこ  | 424 |
| 394 とが原因ではないでし | 404 ようか。しかもこの現 | 414 象は、子供だけでなく  | 、大人にもいえること  | 464 |
| 434 のようです。飽食の時 | 444 代で、手軽にお菓子な | 454 どを買い求めることが  | できるようになり、現  | 504 |
| 474 代の食生活は硬いもの | 484 を食べる機会が少ない | 494 ように感じます。そん  | なときにぴったりなの  | 544 |
| 514 が、かりんとうです。 | 524 かむことによって頬が | 534 鍛えられるのはもちろ  | んですが、それによっ  | 584 |
| 554 て仕事や勉強のストレ | 564 ス解消などにもつなが | 574 るそうです。昔の駄菓  | 子としてだけではなく、 | 624 |
| 594 体にも良い食べ物とし | 604 て、かりんとうの良さ | 614 を見詰め直したいもの  | です。         | 657 |
| 634            | 644            | 654             |             |     |

|  |                                   |     |
|--|-----------------------------------|-----|
| 日本には立春や春分  | 、冬至など、季節を表す言葉がたくさんあります。これらは古代中    | 40  |
| 10 国で考案されたものが                                    | 20 日本に伝わり、農作業の目安とされてきました。太陽の動きに合わ | 80  |
| 50 せて1年の移り変わりを分かりやすくし、季節の変化をその期間に見られる生き物の様子      | 60 70                             | 120 |
| 90 や天候などで表したの                                    | 100 110                           | 160 |
| 130 です。これは、二十四節気と呼ばれ、農作業だけではなく毎日の暮ら              | 140 150                           | 200 |
| 170 しに欠かせないものとなっていました。さらに細かく季節感を表す言葉として生まれた      | 180 190                           | 227 |
| 210 のが七十二候で、漢詩の一節のような名前をしています。←                  | 220                               | 267 |
| 237 最初の節氣である立春は、節分の翌日です。まだ寒い日が続いているのに、もう春なの      | 247 257                           | 307 |
| 277 かと信じられない人は多いかもしれません。しかし、季節というの               | 287 297                           | 347 |
| 317 ていくもので、切り替わったからといつていきなり暖かくなるわけではありません。2月     | 327 337                           | 387 |
| 357 初旬はまだ冬の気配が残っていますが、寒さのピークは過ぎたころで、その中に春を少し     | 367 377                           | 427 |
| 397 ずつ感じ始めることができます。昔から季節に寄り添って暮らしてきた人々の心が感じら     | 407 417                           | 435 |
| されるでしょう。←  |                                   |     |
| また、日本にはさまざまなものにまつわる伝統行事があります。お正月やお盆、七夕や七五三などはわ   | 445 455 465                       | 475 |
| 485 たしたちにもなじみ深いでしょう。他にも、ひな祭りや中秋の名月なども聞いたことがあります。 | 495 505                           | 515 |
| 525 るかと思います。これらは、先人の知恵やたくさん願いが込められています。自然の恵      | 535 545                           | 555 |
| 565 みに感謝し、穏やかな生活を祈りながら暮らしてきた、その心が現代に伝えられているの     | 575 585                           | 595 |
| です。←   |                                   | 599 |
| 609 二十四節氣や古くから伝わる伝統行事を見直してみると、現代人が忘れかけている        | 619 629                           | 639 |
| 649 大切なことを思い出させてくれるのかもしれません。                     | 659                               | 663 |

|  |     |
|--|-----|
| 子供が好きな料理ランクイングを見てみると、ギョーザやシューマイといったものが登場   | 40  |
| します。これらのルーツは中国ですが、今や家庭で食べるおかずとして認識されており、   | 80  |
| 日本人にとってなじみ深いメニューは他にもたくさんあります。←             | 110 |
| 中国料理店に行くと、注文したものは大皿に盛られて次々と運ばれてくるでしょう。そ    | 150 |
| してテーブルは、上下で二段構えになっており、その中央が回転する仕組みになっている   | 190 |
| ため、すべての人に満遍なく料理が行き渡ります。多くの中国料理店がこのスタイルで提   | 230 |
| 供しているといつても過言ではありません。そのためこの回転するテーブルは、中国から   | 270 |
| 輸入されたものだと思っている人が多いのではないでしょうか。ところが、驚くことにこ   | 310 |
| れは日本で開発され、隣国へと広がっていったものなのです。←              | 339 |
| 昭和初期のこと、東京にとある結婚式場がオープンしました。そこでは中国料理も扱っ    | 379 |
| ていました。披露宴では、大きな円卓に何皿もの料理が並んでいましたが、お客様がそ    | 419 |
| れらを取り分けるにはいったん席を立たなければなりませんでした。それを見ていた創業   | 459 |
| 者の男性は、何とか座ったままでゲストが楽しさながら食事をすることができないかと考   | 499 |
| えました。そこで大工さんに、板を2枚重ねて上側の板だけを回転するようにできないか   | 539 |
| と相談します。その考えが見事に実現し、現在のものが完成しました。同じようなものが   | 579 |
| 既に18世紀の英国にあったため、残念ながら発明したとはいえないませんが、その便利さを | 619 |
| 中国料理店に広めたのは、間違いなく日本人の繊細な気遣いと旺盛なサービス精神だった   | 659 |
| のです。                                       | 663 |

|  |   |  |   |
|--|---|--|---|
| 現代では、何か分か<br>10<br>ため、さまざまな知識<br>50<br>付いている。そんな中<br>90<br>が幾つかの情報を基に<br>130<br>だけなのに、自ら考<br>170<br>満足し、それについて<br>210<br>はいえない。その証拠<br>250<br>なったり忘れてしまつ<br>290<br>その一方で、何も調<br>べない、もしくは一つ<br>308<br>ないといった状態で、<br>348<br>た考え方にはまり込む<br>388<br>付きや意見を何の根拠<br>428<br>独断的になりやすい。<br>468<br>何らかの考えを他人に<br>508<br>しれない。← | らないことがあると、<br>10<br>20<br>50<br>60<br>付いていた。わたしは、<br>90<br>100<br>130<br>140<br>170<br>180<br>210<br>220<br>250<br>260<br>290<br>308<br>318<br>348<br>358<br>388<br>398<br>428<br>438<br>468<br>478<br>508<br>518<br>554<br>564<br>594<br>604<br>634<br>644 | すぐにインターネット<br>20<br>30<br>60<br>70<br>で最近自分がある状態<br>100<br>110<br>140<br>150<br>180<br>190<br>掘り下げて考えること<br>220<br>230<br>260<br>270<br>の情報だけを頼りにす<br>318<br>328<br>ただ自分で思考を<br>358<br>重ねていると、いつの<br>368<br>ソーシャルメディアで<br>398<br>408<br>もなく強い口調で発言<br>438<br>448<br>もちろん考えたことを<br>478<br>述べる自由は誰にでも<br>488<br>向かって主張する場合<br>518<br>528<br>554<br>564<br>594<br>604<br>634<br>644 | で調べができる<br>80<br>に思うと検索する癖が<br>120<br>付いた。それは、誰か<br>160<br>じてしまうという状態<br>200<br>をしていないため、自<br>240<br>解できていたことが、<br>280<br>数日たつと分からなく<br>298<br>る、人の話に耳を傾け<br>338<br>間にか自分勝手で偏っ<br>378<br>は、ごく個人的な思い<br>418<br>れを繰り返していると<br>458<br>あるだろう。しかし、<br>498<br>が必要だといえるかも<br>538<br>544<br>在しない。だからこそ<br>584<br>必要となる。そして、<br>624<br>参考し続けることが大切<br>664<br>670 |
|--|---|--|---|

|                 |                          |                 |            |     |
|-----------------|--------------------------|-----------------|------------|-----|
| 子供のころに折り紙       | で遊んだ覚えのある人               | は多いだろう。四角い      | 紙を曲げたり重ねたり | 40  |
| 10 することで、さまざま   | 20 な形を作る伝統的な遊びだ。ヨーロッパにも  | 30 似たようなものがある   |            | 80  |
| 50 そうだが、わが国によ   | 60 うに広く豊かに発展して           | 70 いる例はまれで、折    |            | 120 |
| 90 でも使われているとい   | 100 う。中でも、宇宙開発           | 110 の分野では、どういう  | 訳かこの折り紙が高い | 160 |
| 130 評価を獲得しているよ  | 140 うだ。最先端の科学技           | 150 術と懐かしい遊びの間  | には一体どのような関 | 200 |
| 170 係があるのだろう。 ↪ | 180                      | 190             |            | 210 |
| 例えは、さまざまな       | 用途に活用されている               | ミウラ折りと呼ばれる      | 折り方がある。これは | 250 |
| 220 東京大学の研究者が1  | 230 970年に考案したもの          | 240 で、どんなに大きな   | 紙であっても対角線の | 290 |
| 260 部分を押したり引いた  | 270 りするだけで、即座に展開し収納するこ   | 280 ができる折り方だ。持ち |            | 330 |
| 300 歩くのに便利なため、  | 310 地図などに利用されて           | 320 いるが、もともとは宇  | 宙開発のために考え出 | 370 |
| 340 された方法である。こ  | 350 の折り方を応用すれば、大きな太陽光パネル | 360 も小さく畳んで収納す  |            | 410 |
| 380 ることが可能だとい   | 390                      | 400             | 衛星には、この技術が | 450 |
| 420 生かされている。 ↪  | 430                      | 440             |            | 459 |
| さらに最近では、折       | り紙を応用してエンジンや燃料の要らない宇     | 宙ヨットの開発も進め      |            | 499 |
| 469 られている。ソーラー  | セイルと呼ばれる正方形の薄い膜を帆に仕立     | て、太陽から飛んでく      |            | 539 |
| 509 る光子の圧力を受けて  | 航行しようという計画               | だ。既にJAXAは、      | 2010年に実験機を | 579 |
| 549 打ち上げている。機体  | の開発に携わったメンバ              | バーは、小さいころか      | らこの遊びに親しんで | 619 |
| 589 いたため、順調に作業  | することができたと話               | している。いつかこの      | ヨットが、遠い星へ旅 | 659 |
| 629 立つ姿をこの目で確か  | めたいものだ。                  | 639             | 649        | 676 |
| 669             |                          |                 |            |     |

|   |  |   |  |  |
|---|--|---|--|--|
| 動物の子供は、遊ぶ<br>10<br>め、成長するに従って<br>50<br>食べ物を与えられるイ<br>90<br>必要がないため、一人<br>130<br>るそうです。←                             | ことを通して大人の行<br>10<br>じやれ合うなどの遊び<br>50<br>は、少し違うようす。<br>90<br>前から子供のころの特<br>130<br>徴を残し、いつまでも遊びたが<br>150<br>れています。←  | 動パターンを学ぶとい<br>20<br>をほとんどしなくなり<br>60<br>ます。野生動物のよう<br>100<br>に前から子供のころの特<br>140<br>徴を残し、いつまでも遊びたが<br>150<br>れています。←   | われています。そのた<br>30<br>ます。しかし人間から<br>70<br>自分で獲物を調達する<br>110<br>、いつまでも遊びたが<br>150<br>れています。←                    | 40<br>80<br>120<br>160<br>167          |
| 彼らは、そんな気持<br>177<br>だけ前方に伸ばし、背<br>217<br>動作を繰り返すのです。<br>257<br>これが「遊ぼう」という<br>297<br>呼ぶように前足を振つ<br>337<br>えているのです。← | ちを仲間や飼い主にし<br>187<br>中を反らせながら腰と<br>227<br>体の前の部分だけを<br>267<br>典型的なサインだとい<br>307<br>たり、あるいは跳ね回<br>347<br>りで示します。相手<br>197<br>尾を高く上げます。そ<br>237<br>低くするので、伏せの<br>277<br>います。他にも、相手<br>317<br>つたりと、さまざまに<br>357<br>をじっと見詰め、前足<br>207<br>して、飛び出しそうな<br>247<br>形にも見えますが、こ<br>287<br>を鼻先でつついたり、<br>327<br>方法で自分の心情を伝<br>367<br>376 | ぐさで示します。相手<br>197<br>尾を高く上げます。そ<br>237<br>低くするので、伏せの<br>277<br>います。他にも、相手<br>317<br>つたりと、さまざまに<br>357<br>をじっと見詰め、前足<br>207<br>して、飛び出しそうな<br>247<br>形にも見えますが、こ<br>287<br>を鼻先でつついたり、<br>327<br>方法で自分の心情を伝<br>367<br>376 | をじっと見詰め、前足<br>207<br>して、飛び出しそうな<br>247<br>形にも見えますが、こ<br>287<br>を鼻先でつついたり、<br>327<br>方法で自分の心情を伝<br>367<br>376 | 207<br>247<br>287<br>327<br>367<br>376 |
| ボールや棒などの道<br>386<br>あります。イヌは、投<br>426<br>過去に人間と行った狩<br>466<br>追い掛け、飼い主の所<br>506<br>足感を得ているのでし<br>546<br>ん。←         | 具を前足の間に置き<br>396<br>げられたものを追い掛け<br>436<br>猟の記憶があるためと<br>476<br>まで運んでいたように、今もボールを獲物に<br>516<br>しよう。それと同時に、褒められる喜びを感じ<br>556<br>れて「これを投げて」とばかりに訴えてくることも<br>406<br>446<br>486<br>526<br>566   | 「これを投げて」とばかりに訴えてくることも<br>406<br>446<br>486<br>526<br>566  | 416<br>456<br>496<br>536<br>576<br>579   | 416<br>456<br>496<br>536<br>576<br>579 |
| イヌは、ご飯を与える人をとても好き<br>589<br>い主と信頼関係を築いていくのです。<br>669  | てくれる人や散歩へ連れて行ってくれる人以外にも、一緒に遊んで<br>599<br>になります。ストレスを発散させるだけではなく、遊びを通して飼<br>639<br>649  | 609   | 619<br>659<br>676  | 619<br>659<br>676                      |

|                          |                 |                      |            |     |
|--------------------------|-----------------|----------------------|------------|-----|
| 近頃、日本人の味覚                | が変化してきたように      | 感じる。以前は刺激の           | 強い味が好まれていた | 40  |
| 10 が、最近では穏やかな            | 20 ものが支持されている   | 30 のではないだろうか。        | そしてそれは、テレビ | 80  |
| 50 や雑誌などで食べ物を            | 60 表現する言葉にも表れ   | 70 ているように思う。例        | えば「まろやか」とい | 120 |
| 90 う言葉を検索してみる            | 100 と、緑茶飲料や調味料  | 110 などさまざまな商品の       | キヤッチフレーズに使 | 160 |
| 130 われている。国語辞典           | 140 には、味が穏やかなこ  | 150 とという意味が載って       | いる。←       | 194 |
| 170 他にも「滑らか」という言葉もよく耳にす  | 180 る。食べ物に使われる  | 190 場合は、きめが細かく       |            | 234 |
| 204 て軟らかい様子を表す。こちらも料理番組で | 214 クリームやスープ類の  | 224 舌触りを表現する際に       |            | 274 |
| 244 よく使われる。少し前           | 254 ロールケーキが人気で、 | 264 有名店の前に行列がで       |            | 314 |
| 284 たり、コンビニでも            | 294 人気の商品になつたり  | 304 していた。もともとの       | 意味は「中に空気を含 | 354 |
| 324 んでふっくらと膨らん           | 334 でいる状態」だが、焼  | 344 きたてのパンなどを指       | すのにぴったりの便利 | 394 |
| 364 な言葉だ。最近になつ           | 374 て生まれた言葉かと思  | 384 っていたが、江戸時代       | には、その名もふわふ | 434 |
| 404 わという卵料理があつ           | 414 たそうだ。そういうば  | 424 を形容するときに用い       |            | 474 |
| 444 られている。また、ク           | 454 ッキーやコロッケなど  | 464 の歯触りを表現する場       | 合の決まり文句になつ | 514 |
| 484 ている「さくさく」と           | 494 いう言葉もある。どう  | 504 やら人がおいしいと感       | じるには、味覚だけで | 554 |
| 524 なく食感も大切な要素           | 534 のようだ。←      | 544                  |            | 570 |
| 564 もちろん、強くパン            | チのあるものを形容す      | るものもあり、ラーメンには「こってり」と |            | 610 |
| 580 いう言葉がよく使用さ           | れる。この食べ物は、      | 腰のあるめんの支持者           | が多く、テレビや雑誌 | 650 |
| 620 などで話題のB級グル           | メはこってりとした味      | が好まれるらしい。            |            | 679 |
| 660                      | 670             |                      |            |     |

## 2級・準2級速度模擬問題 10 (模範解答)

|                          |                                    |                    |    |
|--------------------------|------------------------------------|--------------------|----|
| 夜の闇を照らすため                | に誕生した明かりの一つに、和ろうそくがあ               | ります。これには長い         | 40 |
| 10 歴史があり、奈良時代            | 20 に中国から入ってきたものが、日本で独自に            | 80 発展したといわれてい      |    |
| 50 ます。そして、今や和            | 60 の芸術品とまでいわれるようになりました。            | 120 その魅力は何といって     |    |
| 90 もあのオレンジ色の優            | 100 しい光と神秘的な炎の揺らめきではないでし           | 155 ようか。←          |    |
| 130 和ろうそくは、ハゼ            | 140 ノキの実から採るろうだけ作られるものが            | 195 最上とされます。燃え     |    |
| 165 方が美しいことに加え           | 175 て、油煙が極めて少なく、風が吹いても消え           | 235 にくいのがその理由で     |    |
| 205 す。作り方は、ろうを           | 215 型に流し込むものと塗り重ねていく方法があ           | 275 ります。どちらも熟練     |    |
| 245 の技を要しますが、よ           | 255 り難いのは後者で、イグサなどで作った芯            | 315 に、溶かしたろうを幾     |    |
| 285 層にも塗り重ね、時間           | 295 で、棒型といかり型の                     | 355 二つがあり、いずれも     |    |
| 325 その形状は上部が太く、下部が細いのが特徴 | 335 の存在感も十分です。また、会津地方が発祥           | 395 とされている絵ろうそ     |    |
| 365 芸術品といわれるだけ           | 375 くは、主に東北や北陸などで発展してきました。その始まりは、寒 | 435 い冬に生花が入手しに     |    |
| 405 くい場所で、代わりに           | 415 花の絵をろうそくに描いて仏壇などに供えた           | 475 ということで、単なる     |    |
| 445 消耗品ではなかったこ           | 455 とがうかがえます。←                     | 515                |    |
| 485 525 一方、現在市場に出        | 555 回っているものの大半は、石油を精製して作           | 535 575 るパラフィンという物 |    |
| 545 質を原料とする西洋ろうそくです。インテリ | 595 ア照明として、また癒                     | 615 やしグッズとして人気     |    |
| 585 のアロマキャンドルな           | 605 ど、そのほとんどは資源の枯渇が懸念される           | 655 石油系のものですが、     |    |
| 625 栽培可能な植物油を原           | 635 料とした製品を作っている企業もあるようです。         | 687                |    |
| 665                      | 675                                | 685                |    |

## 2級・準2級速度模擬問題 11 (模範解答)

|  |   |  |   |   |
|--|---|--|---|---|
| なんだか年ごとに夏<br>る日が度々観測される<br>場合を猛暑日と呼ぶこ<br>症にかかる人も増加す<br>る。 ↪  | の暑さが厳しくなっているよう気がする。<br>ようになり、気象庁は<br>とした。このような暑さが続くと体温調整<br>が難しくなるため熱中<br>症にかかる人も増加す<br>る。 ↪  | いるような気がする。<br>2007年から最高気温が35度以上になる<br>が難しくなるため熱中<br>症にかかる人も増加す<br>る。 ↪ | 日本でも40度を超え<br>が35度以上になる<br>が難しくなるため熱中<br>症にかかる人も増加す<br>る。 ↪ | 40<br>80<br>120<br>133  |
| しかしこれが風呂の<br>だが、健康を考えるな<br>奥までしっかり温める<br>耐え難いはずなのに風<br>熱は高いところから<br>たちの周囲では、いつ<br>暑さや寒さを感じるの<br>いのときに快適だと感<br>同じ分量の気体と液<br>程度も高い。風呂の湯<br>る回数もずっと多くな<br>表面温度が上昇して周<br>分子の量が少なくすか<br>んど起こらない。この<br>のは同じでも、気温と<br>678 | 温度だとしたらどうだ<br>らう。漬かって気持ち<br>なら38度から40度と、かなりぬるめにした<br>にはこのぐらいが適し<br>呂では物足りなくなる。これは一体なぜだろ<br>低いところへと移るの<br>も空気や水の分子たち<br>も基本的にこの働き<br>じるようになっている。 ↪ | が良い湯は42度ほど<br>方がよいそうだ。体の<br>にせよ気温なら暑くて<br>う。 ↪                         | が良い湯は42度ほど<br>方がよいそうだ。体の<br>にせよ気温なら暑くて<br>う。 ↪              | 173<br>213<br>253<br>286<br>326<br>366<br>406<br>428<br>468<br>508<br>548<br>588<br>628<br>668<br>693 |
| 体を比べると、液体に含まれる分子の密度は<br>には空気より多くの物質が詰まっていて、そ<br>る回数もずっと多くなる。そのため、体温より少し熱いぐらいの湯<br>表面温度が上昇して周囲との温度差がなくなり、ぬるく感じてしま<br>分子の量が少なくすかずかの状態であるため、分子の衝突によるエ<br>んど起こらない。このように空気と水の熱の伝わり方には違いがあり、たとえ数値そのもの<br>水温は全く異なるというわけだ。 | 気体よりも1000倍<br>の分自分の体とぶつか<br>に漬かっても、すぐに<br>うのだ。空气中では、<br>エネルギーの交換はほと<br>り、たとえ数値そのもの<br>うわけだ。   |  |   |   |

## 2級・準2級速度模擬問題 12 (模範解答)

|   |     |
|---|-----|
| おしろいとは、顔や首に塗って肌を白く見せるために使う化粧品です。粉や水、練り状   | 40  |
| のものがあります。この歴史は驚くほど長く、紀元前から使われていたのではないかとい  | 80  |
| われているそうです。最古の例として、メソポタミアの遺跡からおしろいが発掘されてい  | 120 |
| ます。日本には7世紀ごろに中国から伝来し、江戸時代になると国内でも生産されるよう  | 160 |
| になりました。↓                                  | 168 |
| 江戸時代の日本では「色白は七難隠す」といわれ、美人の条件といえれば、何はともあれ  | 208 |
| 肌の色が白いことだったそうです。そのために必要となったのがおしろいです。当時の主  | 248 |
| 原料は水銀か鉛でしたが、前者はとても高価だったため、庶民は専ら安価な後者を愛用し  | 288 |
| ていたそうです。ところが、どちらも後に、その毒性が問題となつたため製造されなくな  | 328 |
| り、明治時代には無鉛タイプが登場しました。↓                    | 350 |
| それまで庶民の間では、さまざまなものを持ち歩いており、美容につ           | 390 |
| いて書かれた江戸時代の書物には、その製法について「しまりを少々入れる」と記されて  | 430 |
| います。これは、オシロイバナという植物の種の中にある白い粉のことです、とても良い香 | 470 |
| りがします。中南米が原産で、わが国には江戸時代の初めに中国から渡來したとされてい  | 510 |
| るので、当時使われていても不思議ではありません。それを女の子たちがおしろいの代わ  | 550 |
| りに顔に付けて遊んでいたことから、この名で呼ばれるようになつたそうです。↓     | 587 |
| この花の開花時期は7月から9月ごろまで、夏の間ほとんど途切れることなく次々と    | 627 |
| 咲き続けるので長く楽しめます。夕方に咲くことから「夕化粧」とも呼ばれています。公  | 667 |
| 園や道端でよく見掛けられ、ピンクや白色、黄色やオレンジ色など、カラフルでかわいら  | 707 |
| しい花を咲かせます。                                | 717 |

## 2級・準2級速度模擬問題 13 (模範解答)

|                          |                          |                      |                |     |
|--------------------------|--------------------------|----------------------|----------------|-----|
| わたしは、北海道へ                | 行くときには必ずジン               | ギスカンを食べます。           | 昔からヒツジは、その     | 40  |
| 10 毛や肉を目的として世            | 20 界中で広く飼育されて            | 30 きました。日本では動        | 80 物園や牧場で見ること  |     |
| 50 ができます。また、十二支の一つとしても知  | 60 られてますが、生き             | 70 物としてはあまり身近        | 120            |     |
| 90 なものではないかもしません。←       | 100                      | 110                  |                | 136 |
| 130 そもそもヒツジは、            | 古くからの家畜であり               | 156 、わたしたち人間に衣       | 176 食住のすべてを与えて |     |
| 146 くれるありがたい動物           | 196 の遊牧民たちは、その           | 206 毛を使って衣類や移動       | 216            |     |
| 186 式住居を囲う布を作り           | 236 まで、余すことなく調理          | 246 して食べています。ま       | 256            |     |
| 226 た、草食動物である彼           | 276 らは、さまざまな能力           | 286 されたえさを効率的に利      | 296            |     |
| 266 用するために、短い草           | 316 や木の葉を左右に分か           | 326 て食べ、それをウシと       | 336            |     |
| 306 同じように四つの胃で           | 356 消化して栄養にしています。さらに、えさが | 366 ほとんどない冬場に備       | 376            |     |
| 346 えて体に脂肪を蓄える           | 396 のです。草を食べ、排せつ物などは土へと還 | 406 元され大地を育てると       | 416            |     |
| 386 いったサイクルのおかげで、わたしたち人間 | 436 は生かされてきたとも           | 446 いえます。←           | 452            |     |
| 426 世界的に見ると、多く           | 472 の国がそれぞれ目的            | 482 を持ってヒツジを飼育       | 492            |     |
| 462 加傾向にあるといいま           | 512 す。特に、食糧生産の           | 522 ために重要としている       | 532            |     |
| 502 実に増えています。今           | 552 まで日本では、主にそ           | 562 の毛や肉を利用してき       | 572            |     |
| 542 人々のようにすべてを           | 592 使うわけではありません。         | 602 人種と家畜との長         | 612            |     |
| 582 その命を増やし、頂く           | 632 ことで人間は生かされ           | 642 い付き合いにおいて、       | 652            |     |
| 622 つ無駄にしてはいけない          | 672 のです。近年、その            | 682 大切なものだけに、何一      | 692            |     |
| 662 性をもっと追求しよう           | 712 という人たちが日本でも          | 722 常に問題意識を持ち、ヒツジの可能 | 723            |     |
| 702                      |                          |                      |                |     |

## 2級・準2級速度模擬問題 14 (模範解答)

|                          |                           |                 |            |     |
|--------------------------|---------------------------|-----------------|------------|-----|
| でんぶんは、昔から                | 数多くの種類が世界中                | で作られ、利用されて      | きました。料理にはも | 40  |
| 10 ちろん、お菓子作りに            | 20 もよく使われるため、家庭でも常備している   | 30 ことが多い食品です。   | 80         |     |
| 50 おそらく最も身近なも            | 60 のは、ジャガイモから作られたかたくり粉で   | 70 はないでしょうか。こ   | 120        |     |
| 90 れは、特に調理におい            | 100 て使う頻度が高く、天津飯のようにあんの掛け | 110 かった料理やから揚げ  | 160        |     |
| 130 の衣などには欠かせま           | 140 せん。洋菓子作りによく使われるのがコーン  | 150 スターチです。これは  | 200        |     |
| 170 トウモロコシからでき           | 180 ています。粒子が細かくて大きさもそろって  | 190 いるので、冷えても粘  | 240        |     |
| 210 度が変わらず、プリン           | 220 やカスタードクリームなどに最適です。他に  | 230 は、江戸時代から和菓  | 280        |     |
| 250 子作りに欠かせないと           | 260 されているのがくず粉です。これは粒子がと  | 270 ても細かく、口当たり  | 320        |     |
| 290 が滑らかなため、日本           | 300 料理のとろみ付けにも利用されます。また、  | 310 最近若者の間ではやつ  | 360        |     |
| 330 ていたタピオカは、キ           | 340 ャッサバというイモの一種から作られたでん  | 350 ぶんを固めて煮たもの  | 400        |     |
| 370 です。 ↪                | 380                       | 390             |            | 404 |
| ところで、でんぶん                | は食品だけでなく、製紙業の分野でも使われ      | ていることを知ってい      | 444        |     |
| 414 ますか。日本で昔から           | 424 製造、利用してきた和紙は、ミツマタやコ   | ウゾといった木の皮か      | 484        |     |
| 454 ら取り出した纖維を原           | 464 料としており、非常に丈夫なものでした。現  | 在、われわれが使用し      | 524        |     |
| 494 ている紙は、一般的に           | 504 洋紙と呼ばれるもので、主に木材から取り出  | したパルプという纖維      | 564        |     |
| 534 からできています。しかし、それだけで作ろ | 544 うとすると纖維同士の絡みが少なく、和紙ほ  | 604             |            |     |
| 574 ど丈夫なものにはなりません。そこで、でん | 584 ぶんの性質を利用し、接着剤として使うこと  | 644             |            |     |
| 614 で強度を上げているの           | 624 です。 ↪                 |                 | 658        |     |
| 654 食材だけでなく工業            | 668 用としても利用でき、自然環境に適応して大  | 量生産することも可能      | 698        |     |
| なでんぶんは、安全性               | 678 の高い資源として、未知の可能性を秘めてい  | 728 いるのかもしれません。 | 738        |     |
| 708                      | 718                       |                 |            |     |

## 2級・準2級速度模擬問題 15 (模範解答)

|   |  |  |   |  |
|---|--|--|---|--|
| 白っぽい衣料は、そ<br>10<br>ありますが。わたし自<br>50<br>す。あるとき、友人に<br>90<br>れたので、早速初心者<br>130<br>らかな色合いの小物や<br>170<br>染料となるハーブの<br>207<br>シナモンやミント、香<br>247<br>そうです。解説書には、手順の他にちょっと<br>287<br>気になったのが色をと<br>327<br>るらしく、少量混ぜる<br>367<br>も格段に良くなります。<br>407<br>などに聞いてみると<br>447<br>紹介していました。← | れほど着用していなく<br>10<br>身も、好きだったシャ<br>50<br>その悩みを話している<br>90<br>向けの解説書を購入し<br>130<br>衣類などの写真が掲載<br>170<br>種類はたくさんあります。<br>207<br>りを楽しむラベンダー<br>247<br>です。解説書には、手順の他にちょっと<br>287<br>どめる薬品についてで<br>327<br>ことで仕上がりの見栄えが全く違うそうです。<br>367<br>.しかし、中には取り扱いが難しい薬品もあ<br>407<br>を勧めていました。また、酢酸や消毒液で代<br>447<br>ハーブは、摘んだばかりの新鮮な葉をその<br>497<br>したもの3種類があるようです。次に必要な<br>537<br>たように、台所でそろうものがほとんどです。<br>577<br>たりすることも多いので、調理用とは別に用<br>617<br>あれこれ迷ったのですが、わたしはシナモンで木綿の白い布を染<br>650<br>失敗しなければ、淡い茶色に仕上がる予定なので、それで小物入れ<br>690<br>す。完成するのが今から楽しみでなりません。 | ても、時間が経過する<br>20<br>30<br>70<br>100<br>110<br>140<br>150<br>180<br>190<br>217<br>227<br>257<br>297<br>307<br>337<br>347<br>377<br>387<br>417<br>427<br>457<br>467<br>507<br>517<br>547<br>557<br>587<br>597<br>627<br>637<br>660<br>670<br>700<br>710<br>740 | と黄ばんでしまうこと<br>80<br>たことが何度もあります<br>120<br>みてはどうかと勧めら<br>160<br>ると、とても自然で柔<br>197<br>子作りなどに使用する<br>237<br>なども、優しい色合い<br>277<br>したこつなども書かれ<br>317<br>ており、その中で最も<br>357<br>ごとに適したものがあ<br>397<br>る。さらに、色の耐久性<br>437<br>用できるものもあると<br>477<br>487<br>せたもの、エキス状に<br>527<br>のが道具ですが、これは菜ばしや鍋といっ<br>567<br>たり道具に色が付着し<br>607<br>す。←<br>めることにしました。<br>680<br>を作ろうと考えていま<br>720<br>741 | 40<br>80<br>120<br>160<br>197<br>237<br>277<br>317<br>357<br>397<br>437<br>477<br>487<br>527<br>567<br>607<br>640<br>680<br>720<br>741 |
|---|--|--|---|--|

## 2級・準2級速度模擬問題 16 (模範解答)

|                            |  |   |   |   |
|----------------------------|--|---|---|---|
| 同じ種類の魚でも、                  | とてもおいしかったり   | 、そうでもなかつたり  | する事があり、そこ   | 40  |
| 10<br>に旬が関係することはよく知られています。 | 20<br>50<br>い時期を指す場合と、   | 30<br>60<br>70<br>豊漁を意味する場合の二通りがあり、両方の  | 脂が乗って最も味が良  | 80  |
| 90<br>一致するわけではない           | 100<br>130<br>170<br>180<br>210<br>250<br>290<br>330<br>370<br>405<br>445<br>485<br>525<br>565<br>605<br>645<br>685<br>725 | 110<br>140<br>180<br>220<br>260<br>300<br>340<br>380<br>415<br>455<br>495<br>535<br>575<br>615<br>655<br>695<br>735 | 150<br>190<br>230<br>270<br>310<br>350<br>390<br>425<br>465<br>505<br>545<br>585<br>625<br>665<br>705 | 120<br>160<br>200<br>240<br>280<br>320<br>360<br>395<br>435<br>475<br>515<br>555<br>595<br>635<br>675<br>715<br>744 |
| いますが、これは産卵                 | と深い関係がある   | うです。おなかが膨れて、体が重くなったメス   |   |   |
| は浅瀬へと移動するの                 | ですが、その動きは非   | 常に鈍く、いつもと違  | って機敏ではありません   |   |
| ん。のろのろと産卵場                 | 所を探し回っている  | うちに漁師に捕獲され  | てしまうのです。そのた   |   |
| め水揚げ量が増え、価                 | 格は下がるため食卓には  | 上りやすいのですが、  | 、特有のうま味に欠け  |   |
| るといわれます。逆に                 | 最も味が良いのは、秋   | から翌年の2月ごろま  | でとされていますが、  |   |
| この時期は市場に出回                 | る数が少なく、価格が   | 高騰する傾向にあるよ  | うです。↓   |   |
| 旬の他にも魚の味を                  | 左右する要素に、漁法   | があるといわれています。例えば「流れ刺し  |   |   |
| 網」という方法は、群                 | これが遊泳してくると予測される場所に網を縦  | 方向に張り、魚がそこ  |   |   |
| に頭を突っ込み、身動                 | きができない状態にな   | ったところを引き揚げ  | るというものです。昔  |   |
| は、サンマの捕獲に多                 | 用されていたようですが、現在では海中に巨   | 大な網を敷き、群れが  |   |   |
| 近づいてきたら集魚灯                 | で誘い込み、一気に捕   | 獲していると聞きまし  | た。こうすることで仕  |   |
| 事の効率は格段にアッ                 | プしたようですが、サンマは広々とした網の   | 中で自由に動き回れる  |   |   |
| 分、暴れて擦れ合い、                 | うろこが落ちることも多いそうです。この方   | 法で引き揚げられたも  |   |   |
| のには、傷があったり                 | 、大量のうろこを飲み込んでいるたりするもの  | もあるようです。こう  |   |   |
| した違いも味に影響す                 | ることがあるというから面白いものです。  |   |   |   |

## 2級・準2級速度模擬問題 17 (模範解答)

|             |             |              |            |     |
|-------------|-------------|--------------|------------|-----|
| お風呂に入っている   | ときや散歩の最中など  | に、ふと何かの歌を口   | ずさんでしまうことは | 40  |
| ありませんか。気に入  | っている曲や大好きな  | 音楽は、リラックスし   | ていると知らない間に | 80  |
| つい歌いたくなるもの  | です。わたしが小学生  | のころは、歌謡曲と呼   | ばれるジャンルのもの | 120 |
| が人気を博していま   | した。そしてその数年後 | には、ニューミュージック | と呼ばれる新しい   | 160 |
| 分野が登場し、作詞作  | 曲を手掛けて自分で歌  | うというスタイルの歌   | 手がたくさん出てきま | 200 |
| した。これは今では當  | たり前ですが、そのこ  | ろはかなり珍しい存在   | でした。←      | 235 |
| ともと歌謡という    | 言葉は、日本古来の歌  | という意味でした。し   | かし、明治に入って欧 | 275 |
| 米からやって來た音楽  | が歌謡曲と呼ばれ、新  | しいジャンルという意   | 味で使われるようにな | 315 |
| りました。今ではとて  | も広い範囲で用いられ  | ています。一般的には、  | 現代日本の代表的な  | 355 |
| 大衆歌曲と定義される  | ことが多いようです。  | また、わが国の音楽と   | いえば、演歌を思い浮 | 395 |
| かべる人もいるでしょ  | う。日本人独特の感性  | が歌詞のベースになつ   | ています。少し専門的 | 435 |
| なことで説明すれば、  | 古来の民謡で歌われて  | きた音階を平均律に置   | き換えた五つの音階が | 475 |
| 元になっています。西  | 洋の音楽は七つから成  | り立っていることが多   | く、明らかに違いがあ | 515 |
| ります。わたしたちが、 | いかにもこれは演歌   | だと感じるのは、こう   | した理由があるからだ | 555 |
| そうです。←      | 525         | 535          | 545        | 561 |
| 今では、歌謡曲とい   | う言葉はあまり使われ  | なくなりました。代わ   | りにJポップという別 | 601 |
| の表現が登場していま  | す。誰にでも比較的聴  | きやすく、若年層を中   | 心に流行している曲を | 641 |
| こう呼ぶそうです。こ  | れからも国内外の伝統  | が影響し合って、いろ   | いろなジャンルが誕生 | 681 |
| したり名称ができたり  | していくことでしょう。 | いつの時代も人々に    | とって音楽はなくては | 721 |
| ならない娯楽であり、  | 時に気持ちを慰めたり  | 励ましたりしてくれた   | 大切な存在なのです。 | 761 |
| 731         | 741         | 751          |            |     |

## 2級・準2級速度模擬問題 18 (模範解答)

|  |  |   |   |   |
|--|--|---|---|---|
| 朝起きて窓の外を眺<br>人も多いのではないで<br>ります。←   | めると、雨が降ってい<br>しょうか。空が暗いだけ、なぜかやる気が<br>出ないなんてこともあります。  | ました。そんな日は、<br>とても無くてはならない<br>雨によって神秘的な美<br>しさが際立つ、ある植<br>物を紹介しましょう。<br>その名はサンカヨウと<br>いい、高地の森林周辺<br>の湿った草地に生息し<br>ています。大きな葉の<br>上に乗るように花を咲<br>かす姿がハスにも似て<br>います。その最大の特<br>徴は、乾いた状態のと<br>きは白い花びらが、不<br>思議なことに雨にぬれ<br>るとまるでガラス細工<br>のように透明になるこ<br>ませんが、有力なのは、<br>ぬれることで光を吸<br>収しなくなるという説<br>のサンカヨウは、白く<br>き間に光が入り込み散<br>白い部分が水分で満た<br>に、白いTシャツやす<br>いいます。← | 気分が沈みがちという<br>もので、わたしたちに<br>いい、高地の森林周辺<br>の湿った草地に生息し<br>ます。その最大の特<br>徴は、乾いているとき<br>ともと白いわけではな<br>く、花びらの細胞のす<br>きで見えますが、これはも<br>っとも白いわけではな<br>く、花びらの細胞のす<br>きで見えます。なぜそのよう<br>に変化するのかは、は<br>っきりと解明されてい<br>ます。乾いているとき<br>です。乾いているとき<br>のため、雨が降って<br>見えるのです。ちなみ<br>に、同じ原理だと<br>いいます。← | 40<br>80<br>85<br>125<br>165<br>205<br>245<br>285<br>325<br>365<br>405<br>445<br>485<br>525<br>531<br>571<br>611<br>651<br>691<br>710<br>750<br>771 |
| この神秘的な植物に<br>態で見るのはなかなか<br>が理由の一つです。山<br>7月ごろまで、花が<br>らないと透明な状態に<br>701<br>雨天時に思い切って<br>きれば、きっといい気<br>720<br>760 | 出合うためには、幾つかの自然条件が重なる<br>難しいといわれています。まずこの花が咲い<br>る標高や雪解け時期によっても異なりますが<br>、開花時期は5月から<br>ほどしかありません。<br>しかもその間に雨が降<br>らないのです。← | ことが必要で、良い状<br>態でいる期間が短いこと<br>、開花時期は5月から<br>6月まで、花が咲く間は<br>ほどしかありません。<br>しかもその間に雨が降<br>らないのです。←  | な花に出合うことがで<br>740   | 750<br>771  |

## 2級・準2級速度模擬問題 19 (模範解答)

|  |   |   |   |   |  |
|--|---|---|---|---|--|
| 10   | 10  | 20  | 30  | 40  |  |
| 浮かべます。土器や金<br>属、陶器など、いろい<br>ろな素材で作られたも<br>のがあります、いず  | る<br>れもその清らかな音色<br>う力があるとされてい<br>ました。今でもさまざ<br>まな用途で使われてい   | ろ<br>はわたしたちの心を和<br>ませてくれるとともに、古くから邪気をはら<br>りますが、実はこれは、                                  | と音がするものを思い<br>の<br>がありますが、いず  | 80  |  |
| 50   | 50  | 60  | 70  | 120   |  |
| 90   | 90  | 100   | 110   | 160   |  |
| 130  | 130   | 140   | 150   | 200   |  |
| 170  | 170   | 180   | 190   | 240   |  |
| 210  | 210   | 220   | 230   | 253   |  |
| 250  | 250   |   |   |   |  |
| さて、その昔、鈴は<br>作られたといわれています。いつごろから用<br>んが、鈴や鐘、太鼓といった音の出るものは、<br>深く関わってきたよう<br>ともいわれています。         | クルミやマメを振ったとき、中で種が動いて鳴ることをヒントに<br>いられるようになった<br>、人類の歴史の中で古くから人々の暮らしに<br>です。その音は、邪気をはらって生命を守る<br>日本における歴史としては、縄文時代には既に土器でできたものが                             | 263<br>303<br>343<br>383<br>423<br>463<br>503<br>543<br>583<br>623<br>658<br>698<br>738 | 273<br>313<br>353<br>393<br>433<br>473<br>513<br>553<br>593<br>633<br>668<br>708<br>748 | 283<br>323<br>363<br>403<br>443<br>483<br>523<br>563<br>603<br>643<br>678<br>718<br>758 | 293<br>333<br>373<br>413<br>453<br>493<br>533<br>573<br>613<br>648<br>688<br>728<br>768<br>775 |
| お守りや縁起物として<br>動物を追い払うために<br>どで山に入るときには、<br>ちなみに、財布に付<br>くるなどといわれています。<br>れ、神社での参拝の際<br>なのでしょう。 | 親しまれていたようです。農耕が始まってからは、農作物を荒らす<br>田畠に鳴子が設置されました。その名残のか、今でも山菜採りな<br>ります。←<br>けておくと落としても気付くことができる<br>ます。その清らかな音には、魔よけの意味と<br>には鈴を鳴らします。おそらく、その辺りから連想された言い伝え |   |   |   |  |

## 2級・準2級速度模擬問題 20 (模範解答)

|   |  |   |   |  |  |  |   |
|---|--|---|---|--|--|--|---|
| 近頃、赤色の背景に<br>いる人を見掛けること<br>されているポスターも<br>けておくことで、外見<br>支援や理解を得られや<br>すくするものです。 ↪  | 10<br>50<br>90<br>130<br>170<br>190<br>230<br>270<br>310<br>349<br>389<br>429<br>469<br>509<br>549<br>589<br>629<br>669<br>698<br>738<br>778 | 白色の十字とハートを<br>がが多くなりました。また、コンビニなどでそ<br>見たことがあります。これはヘルプマークと<br>では分からなくても援助や配慮を必要として<br>すくするものです。 ↪                  | 20<br>60<br>100<br>140<br>180<br>200<br>240<br>280<br>320<br>359<br>399<br>439<br>479<br>519<br>559<br>599<br>639<br>679<br>708<br>748<br>788 | 組み合わせたデザイン<br>た、コンビニなどでそ<br>これはヘルプマークと<br>いる人が困ったときに<br>難病を抱えている人を<br>、さまざまな人が利用<br>ほどで、鮮やかな赤色な<br>くになります。 ↪ | 30<br>70<br>110<br>150<br>210<br>250<br>290<br>330<br>369<br>409<br>449<br>489<br>529<br>569<br>609<br>649<br>718<br>758 | のストラップを持って<br>のマークが大きく掲載<br>呼ばれており、身に付<br>いる人が困ったときに<br>難病を抱えている人を<br>、さまざまな人が利用<br>のでよく目立ちます。<br>くなっています。 ↪   | 40<br>80<br>120<br>160<br>180<br>220<br>260<br>300<br>339<br>379<br>419<br>459<br>499<br>539<br>579<br>619<br>659<br>688<br>728<br>768<br>783 |
| このマークは、2012年に東京都で誕生しました。内部障害や難病を抱えている人をはじめ、義足や人工関節を使用している人、また妊娠初期の人など、さまざまな人が利用しているそうです。大きさはカードケースほどで、鮮やかな赤色なかばんなどに付けている人もいて、より多くの人の目に留まりやすくなっています。 ↪ | 190<br>230<br>270<br>310<br>349<br>389<br>429<br>469<br>509<br>549<br>589<br>629<br>669<br>698<br>738<br>778                                 | 120<br>200<br>240<br>280<br>320<br>359<br>399<br>439<br>479<br>519<br>559<br>599<br>639<br>679<br>708<br>748<br>788 | 200<br>240<br>280<br>320<br>359<br>399<br>439<br>479<br>519<br>559<br>599<br>639<br>679<br>708<br>748<br>788                                  | しました。内部障害や難病を抱えている人を<br>また妊娠初期の人など、さまざまな人が利用<br>ほどで、鮮やかな赤色な<br>くになります。 ↪                                     | 210<br>250<br>290<br>330<br>369<br>409<br>449<br>489<br>529<br>569<br>609<br>649<br>718<br>758                           | は分からないため、優<br>先席に座っていると、不審な目で見られてしまうことがあるそうです。他にも、災害発生時などの混乱している<br>マークがあれば、その誤解は生じなくなります。他にも、災害発生時などの混乱している<br>ときにも、これがあれば避難の手助けが必要であることが分かったり、手を差し伸べるこ<br>とがしやすくなったりします。また、これには記入用のシールが付属されており、支援が<br>必要な具体的な病名や通院している病院、服用している薬や緊急連絡先などを書き込むこ<br>とができます。急に具合が悪くなったときなど、自力でコミュニケーションが取れない状<br>況になったときでも、早い段階で適切な処置が受けられます。 ↪ | 220<br>260<br>300<br>339<br>379<br>419<br>459<br>499<br>539<br>579<br>619<br>659<br>688<br>728<br>768<br>783                                  |

## 2級・準2級速度模擬問題 21 (模範解答)

|                   |                             |                    |            |     |
|-------------------|-----------------------------|--------------------|------------|-----|
| 最近、ピアノがまた         | ブームになっていて、                  | 動画投稿サイトにその         | 華麗な技を投稿する人 | 40  |
| 10<br>が増えています。誰で  | 20<br>も自由に弾けるよう             | 30<br>と、駅や空港に設置さ   | れたストリートピアノ | 80  |
| 50<br>も人気です。ところで、 | 60<br>ピアノの色といえば             | 70<br>黒を思い浮かべますが   | 、そうなったのには日 | 120 |
| 90<br>本のある伝統技術が関  | 100<br>係しているそうです。←          | 110                |            | 141 |
| 130<br>この楽器は、18世  | 140<br>紀初めにイタリアで發           | 150<br>明されたといわれます  | が、外装は木そのもの | 181 |
| 151<br>の模様を生かしたもの | 161<br>が主流で、その時代が           | 171<br>長く続きました。そし  | て明治時代には日本で | 221 |
| 191<br>も生産が始まります  | 201<br>が、そこで問題になっ           | 211<br>たのが、ヨーロッパに比 | べて湿気が多いことで | 261 |
| 231<br>した。木材が水分を含 | 241<br>んでしまうと、変形し           | 251<br>て音色にまで影響が出  | てしまうのです。その | 301 |
| 271<br>対策として考えられた | 281<br>のが、日本で古くから           | 291<br>食器や家具などの塗料  | として用いてきた漆を | 341 |
| 311<br>塗ることでした。これ | 321<br>を塗ったものは湿気や           | 331<br>酸などに強くなり、腐  | 敗を防ぐこともできま | 381 |
| 351<br>す。実際に縄文時代の | 361<br>遺跡から発掘された漆           | 371<br>塗りの器には、5千年  | 以上前の色がそのまま | 421 |
| 391<br>残っており、ピアノを | 401<br>湿気から守るためにひ           | 411<br>つたりの塗料でした。  | 黒が選ばれたのはその | 461 |
| 431<br>色の重厚なイメージか | 441<br>らではないかと考えら           | 451<br>れています。初期のピ  | アノは、非常に高かつ | 501 |
| 471<br>たため、一般家庭には | 481<br>普及せず、置かれたのは          | 491<br>専ら学校でした。格   | 式高い黒色は教育の場 | 541 |
| 511<br>にもぴったりだったの | 521<br>です。←                 | 531                |            | 555 |
| 551<br>また、以前は木目の  | 565<br>模様がつながるように、          | 575<br>表面に使う素材を厳   | 選する必要がありまし | 595 |
| 605<br>た。それが黒色にし  | 615<br>ことでその手間がなくなり、        | 625<br>生産効率が上が     | ってコストダウンにも | 635 |
| 645<br>つながりました。その | 655<br>後、1965年には日本のあるメーカーが生 | 665<br>産台数世界一となり、  |            | 675 |
| 685<br>たくさん輸出されるよ | 695<br>うになります。すると、海外でも黒くするこ | 705<br>とで大量生産が可能と  |            | 715 |
| 725<br>なったことに加え、塗 | 735<br>装しているので傷がついても修理がしやすい | 745<br>と評判になりました。  |            | 755 |
| 765<br>こうして、海外でも黒 | 775<br>いピアノが生産される           |                    |            | 785 |

## 2級・準2級速度模擬問題 22 (模範解答)

|   |                                     |     |
|---|-------------------------------------|-----|
| 生き物にとって食事   | は、重要な行為の一つだ。自然環境に暮らす動物たちは、その多く      | 40  |
| 10<br>が食べるものを探すこと   | 20<br>に大半の時間を費やしている。これは、われわれのようなヒト属 | 80  |
| 50<br>も同じで、数百万年前に誕生したころには他の動物と同じように食  | 30<br>物を求めて、アフリカ                    | 120 |
| 90<br>の草原や森をひたすらさまよう暮らしを続けていたようだ。←  | 100<br>110                          | 148 |
| 130<br>このライフスタイルを変える大きなきっかけの一つに、火の利用がある。正確な時期は  | 140<br>168<br>178                   | 188 |
| 158<br>分かっていないが、少なくとも50万年前の祖先はこれで体を温めて、恐ろしい肉食獣か   | 206<br>218                          | 228 |
| 198<br>ら身を守っていたらしい。さらに重要なのは、この発見を調理にも用いたことだ。加熱すれば病原菌が取り除かれるばかりか、消化もしやすくなる。こうしてヒト属はたっぷりと | 248<br>256                          | 268 |
| 238<br>栄養を摂取できるようになり、そのおかげでたくさんのエネルギーを使う大脑も発達して   | 288<br>296                          | 308 |
| 278<br>いったのだ。←  | 328<br>338                          | 348 |
| 318   |                                     | 355 |
| やがて祖先は生活空間の中に炉を設け、常に火を利用できるよう   | に工夫し始めた。赤々                          | 395 |
| 365<br>と燃える炎の周りには、家族たちが集まる。   | 375<br>385                          | 435 |
| 405<br>する習慣も生まれてくる。ここから言語能力が一層発達して、神話などの物語が誕生した   | 415<br>425                          | 475 |
| 445<br>のではないかと推測する学者もいるそうだ。←  | 455<br>465                          | 496 |
| 485<br>このように、火と食物をめぐる営みから新しい習慣やしきたりが生まれたのだろう。経  | 495<br>516<br>526                   | 536 |
| 506<br>験豊かな賢者は、食べて良いものと悪いものを判別する仕事を与えられた。より多くの収   | 556<br>566                          | 576 |
| 546<br>穫を願うために祈りをささげる職も登場したはずだ。技術が進んで   | 596<br>606                          | 616 |
| 586<br>物栽培が始まれば、人々は大きな集団をつくって暮らすようになり、後に国家へと発展し   | 636<br>646                          | 656 |
| 626<br>ていった。これが逆に、自然の恵みが豊かな環境ではそんな現象は起きにくいだろう。い   | 676<br>686                          | 696 |
| 666<br>つでも食物が手に入るなら、協力して農作業をする必然性もないからだ。よく「必要は発   | 716<br>726                          | 736 |
| 706<br>明の母」などといわれているが、こうしてみると、人類の文明は、食べることへの追求か   | 756<br>766                          | 776 |
| 746<br>ら始まったといえるのかもしれない。  | 786                                 | 793 |

## 2級・準2級速度模擬問題 23 (模範解答)

|                     |                          |                |            |     |
|---------------------|--------------------------|----------------|------------|-----|
| お化粧に興味を持ち           | 始めたのはいつごろだ               | ったでしょうか。人に     | よっては、子供のとき | 40  |
| 10 にお母さんやお姉さん       | 20 のメークボックスや三            | 30 面鏡に向かって口紅を  | 試してみたことがある | 80  |
| 50 かもしません。顔を        | 60 華やかしてくれるア             | 70 イテムは、いつの時代  | も憧れの対象です。そ | 120 |
| 90 の中でも代表的なもの       | 100 に、アイシャドーが挙           | 110 げられます。目の周り | に色を塗って陰影を付 | 160 |
| 130 けるために使われるも      | 140 ので、青や緑、ピンク           | 150 や赤などさまざまな色 | があります。←    | 197 |
| 170 歴史をさかのぼると       | 207 、約5千年前には既に           | 217 存在していたといわれ | ています。紀元前の古 | 237 |
| 代エジプトや地中海の          | 247 クレタ島では、クジャ           | 227 ク石をすりつぶして作 | った緑色の粉末をまぶ | 277 |
| たに塗っていました。          | 287 このころは、とても化           | 267 粧が発達した時代でも | ありました。それは現 | 317 |
| 代のような美しく見せ          | 327 るための装飾としてではなく、魔よけや虫が | 307 寄ってこないようにす | 357        |     |
| るためのものだったと          | 367 いわれています。一説           | 347 によると、眼病予防や | 太陽光線から目を保護 | 397 |
| する意味もあったそ           | 407 です。有名なクレオバ           | 387 トラという女王も、は | つきりとした色合いの | 437 |
| ものを使っていました。         | 447 再び本格的に復活した           | 427 ローマ帝国の滅亡とと | もに一度途絶えます。 | 477 |
| きに、目元を強調する          | 487 のは、19世紀のフラン          | 467 ンスにおいてでした。 | 役者が舞台に立ったと | 517 |
| うになりました。←           | 527 きに、目元を強調する           | 507 それを見た一般女性が | こぞってまねをするよ | 557 |
| 一方、わが国でもやは          | 566 アイシャドーを使っていた         | 547 547        | 566        |     |
| り古代エジプトと同様に、大昔は魔よけや | 576 586 596              | 呪術的な意味合いから     | 606        |     |
| どでそういう姿を見た          | 616 626 636              | がそうです。古い絵な     | 646        |     |
| ます。江戸時代に、歌          | 656 666 676              | いたん途絶えてしまい     | 686        |     |
| が一般庶民に広がるこ          | 696 706 716              | になりましたが、それ     | 726        |     |
| アイメークをするよう          | 736 746 756              | が欧米の影響を受けて     | 766        |     |
| になったのは、戦後だ          | 776 786                  | といわれています。      | 795        |     |

## 2級・準2級速度模擬問題 24 (模範解答)

|             |                      |            |            |     |
|-------------|----------------------|------------|------------|-----|
| ここ数年、芸能人や   | モデルではなく、一般           | の人が化粧をする様子 | を撮った動画が、さま | 40  |
| ざまなところで公開さ  | れていています。中には、         | 驚くほど多くの支持を | 集めている人もいるそ | 80  |
| うで、以前はプロの領  | 域であったメークの世           | 界も、ソーシャルメデ | シアの普及によって、 | 120 |
| 一般の人との境界が徐  | 々に無くなってきてい           | るようです。とはいえ | 、今でも化粧に関する | 160 |
| 知識と高い技能を持っ  | た専門家として、プロ           | のメイキャップアーテ | ィストは、さまざまな | 200 |
| 分野で必要とされる存  | 在です。↓                | 180        | 190        | 215 |
| 活躍の場は、テレビ   | や映画に雑誌や広告、           | コンサートや演劇など | 多岐にわたりますが、 | 255 |
| 芸能人やモデルなどの  | 化粧をすることが主な           | 仕事です。また、近年 | は結婚式場に所属して | 295 |
| 一般の人に施すことも  | あります。現場では、           | それぞれの分野と、依 | 頼主が求めるイメージ | 335 |
| に合わせたメークをす  | ることができる技術力           | と知識、そして長期間 | にわたる作業に耐えら | 375 |
| れる体力も必要です。  | ↓                    | 355        | 365        | 386 |
| この仕事は、特別な   | 資格や学歴がなくても           | 目指すことができます | 。ただ、全く経験のな | 426 |
| い場合は、美容系の専  | 門学校で学ぶのが一般的だそうです。さらに | 日本では、髪形を作り | 466        |     |
| 上げる人と化粧を施す  | 人が分かれていないと           | ころがほとんどのため | 、どうしても両方の技 | 506 |
| 術と知識が求められる  | 場面が多くなります。           | ちなみに、髪を切った | リパーマをかけたりす | 546 |
| るには、国家資格の美  | 容師免許が必要である           | ため、そういう点でも | 、専門学校で資格を取 | 586 |
| 得しておく方がよいで  | しょう。↓                | 566        | 576        | 601 |
| 好きなことを仕事に   | して、それを人に喜ん           | でもらえたときのやり | がいは、どんな仕事に | 641 |
| もあると思います。メ  | ークの場合でいえば、           | 求められたとおりに仕 | 上げるのはもちろんの | 681 |
| こと、そこに自分なり  | の提案を加え、それが           | 気に入ってくれたと  | きの喜びは、大きなや | 721 |
| りがいになるはずです。 | また、他のスタッフ            | とともに撮影や舞台な | どで仕事をした際は、 | 761 |
| みんなで一つの作品を  | 作り上げたという達成           | 感も味わうことができ | るでしょう。     | 797 |
| 771         | 781                  | 791        |            |     |